

2007 24th SPEECH CONTEST



手話の普及とボランティア活動推進のため

第24回 全国高校生の 手話による スピーチコンテスト

▶とき
2007年8月25日(土)
▶ところ
東京・有楽町朝日ホール

主催 — 全日本ろうあ連盟
朝日新聞社
朝日新聞厚生文化事業団
後援 — 厚生労働省・文部科学省
テレビ朝日福祉文化事業団
日本手話通訳士協会
協賛 — NEC

第24回 全国高校生の手話による スピーチコンテスト 参加者募集

応募締め切り

6月1日(金)消印有効

対 象

手話と音声を同時に使ったスピーチができる高校生
(ただし、本選出場経験のある方は除く)

申 し 込 み

① 弁論原稿 (1600字以内、縦書き 400字詰原稿用紙 4枚以内、ワープロ原稿も可)
演題は次のテーマのいずれかを選んでください。

- 伝えたい思い
- 未来の私へ

② 所定の申し込み用紙 (朝日新聞厚生文化事業団に請求してください)
※ 申し込み用紙は朝日新聞厚生文化事業団のホームページ
(<http://www.asahi-welfare.or.jp/>) からダウンロードできます。

③ 学校長の推薦書

※ ①～③をまとめて応募してください。

〒104-8011 東京都中央区築地 5-3-2
朝日新聞厚生文化事業団
「全国高校生の手話によるスピーチコンテスト」係へ

審 査

① 第 1 次: 弁論原稿でビデオ審査の対象者約 30 人を選考

② 第 2 次: 課題を手話と音声を同時に使って表現し、これを録画した
ビデオテープ (DVD も可) を所定の期日までに係へ。
コンテスト出場者 10 人を決定。

③ コンテスト: 手話と音声を同時に使ったスピーチ (4 分以上 6 分以内)
を行い、審査員の質問に手話と音声で答える。

審 査 員
賞

小椋英子・日本手話通訳士協会会長ほか、主催・後援団体から数人

1 位から 3 位までに賞状と賞品。ほかに若干名の奨励賞。出場者全員に
記念品と録画テープ (原稿と録画テープの著作権は主催者に帰属します)

そ の 他
お問い合わせ

宿泊が必要な方は主催者が宿舎を手配します。

朝日新聞厚生文化事業団
「全国高校生の手話によるスピーチコンテスト」係

TEL 03-5540-7446 FAX 03-5565-1643